



株式会社ATA					
業種	製造業	事業所所在地	愛知県岡崎市	資本金	30,000千円
				従業員数	41名

 	被承継者（左）			
	小林 竹雄	67歳	※承継時	
	承継者（右）			
	小林 丈之	42歳	※承継時	
事業承継を行った時期		被承継者と承継者の関係		
2018年	7月	子ども		
承継前の主たる事業の内容		承継前の主たる事業の課題		
当社は自社開発の画像処理検査技術を基軸とした部品メーカーとして、精密加工品からASSY品までの部品生産と、コストダウンによるVE提案を行っています。各種試作部品の製作から量産部品生産まで幅広く請け負い、高品質を武器とした部品製造と、独自技術による付加価値をつけた部品供給を行っています。		・新商品・新サービスの開発	顧客からの多様化するニーズに対応できる設備や、協力会社などの確保が課題です。	

事業承継を実行するまで		
きっかけは？	承継計画の立案	承継までの不安と準備
承継実行の 2年前	被承継者と承継者で話し合ったこと	被承継者の承継に対する不安
2017年に本社工場を新設移転する際には、中心となって奔走しました。場所の移り変わりと同時に世代の交代に向けて具体的に動き出しました。	従来の取引だけに留まらず、お客様に満足してもらえる新サービスや新技術を会社の強みとして売り出していくこと。	取引は人と人のつながりが大事だが、承継者はまだまだ人脈も浅く、若い関係会社に引き続き支援していただけるか不安。
	関係者との調整	承継者の承継に対する不安
	被承継者の人脈を生かし、引き続き承継者に支援していただけるように挨拶回りなどを行いました。	被承継者の長年の付き合いや人脈は個人固有のものであるため、自分が今後培っていくべきものであるという不安。



**これに一番苦労した！**

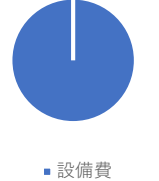
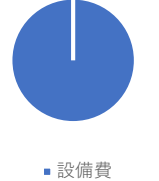
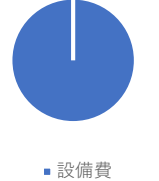
被承継者として会社・関係先との関わり方には現在も苦労をしています。承継者が第一人者として会社の顔となることを支えながら支援できる体制作りを目指しています。

事業承継について相談したこと		
相談機関の業種	承継に関して受けたサポート内容	
税理士・税理士法人	事業承継時期とほぼ同じ時期に会計システムについても新規導入しました。従来では管理しきれなかった細かい数字や推移などについても把握できるようになり、製造原価も取り入れることにより、会社の実情がより分かりやすくなりました。また、当社顧問として事業承継補助金について教えて頂いたばかりではなく、同機については生産性向上特別措置法に基づく「先端設備等導入計画」、及び中小企業経営強化税制に基づく「生産性向上設備（A類型）」の適用が申請・認定済みであるが、これもアドバイスに基づき行ったものであります。	
いつから相談？		
承継実行の		1年前
相談のきっかけ		以前から取引やつきあいあり

## 新たな取組の標題

### UVレーザーマーカ―導入による樹脂系材質への印字対応とレーザー印字事業強化。

新たな取組の内容	商品の新たな生産又は販売の方式の導入
<ul style="list-style-type: none"> <li>●当社が行うレーザー印字事業は、従来から鉄系材質のみのレーザー印字であった。</li> <li>●樹脂系材質のレーザー印字要望の増加に対応すべく、UVレーザーマーカ―の導入を決定した。</li> <li>●これにより、多種多様な材質に印字が可能となり、レーザー印字事業の強化につなげるとともに販路拡大や新市場開拓を目指す。</li> <li>●現在は、設備導入後間もないため具体的な受注や販売にはまだ至っていないが、これまで印字出来なかった材質（樹脂・プラスチック・シリコン等）へのサンプル品の製作を行いながら自社技術の蓄積を行い、新たな可能性を見出している段階である。</li> </ul>	
 <p>ゴムへの印字例</p>	 <p>シリコンへの印字例</p>

地域経済やバリューチェーンへの貢献	補助対象経費の内訳		
当社の社員の中でも60歳以上の企業OBが全従業員の4割を占めており、定年退職後の高齢者雇用創出に貢献するというユニークな企業スタイルをとっている。子育てや介護などの諸事情を考慮し、各々雇用契約を柔軟に対応し、雇用機会創出に勤めている。	<table border="1"> <tr> <th>経費の主な使い道</th> </tr> <tr> <td>  <p>設備費 (UVレーザーマーカ―購入費)</p> </td> </tr> </table>	経費の主な使い道	 <p>設備費 (UVレーザーマーカ―購入費)</p>
経費の主な使い道			
 <p>設備費 (UVレーザーマーカ―購入費)</p>			
認定経営革新等支援機関から受けたサポート内容			
<input type="checkbox"/> 制度内容の理解	<input type="checkbox"/> 事業計画の立案		
<input checked="" type="checkbox"/> 各種提出書類の作成	<input type="checkbox"/> 補助事業の実施		
各種書類作成時のアドバイスや数値的検証を行って頂きました。			

今後に向けて～次の目標	
2018年から2021年に向けて	独自技術を強みとした、販路の拡大と他社との差別化。当社でなければできないような製品を作り出すことにより、関係会社からの信頼獲得に努めたいと思っております。
労働生産性 <b>9%UP</b>	

これから事業承継に取り組む事業者の方へ	
被承継者からの一言コメント	承継者からの一言コメント
今まで作り上げてきたものを委ねるといったことは後人を信用し、育てていくことに他なりません。最前線を退くことで見えてくるものもあります。逆に任されてこそ発揮できる力もあります。恐れず前に進めばいいと思います。	新しいスタイルを作り出していくことは決して容易な事ではありませんが、古き良きものは残しながら新しい事も取り入れて自分のスタイルを築き上げてください。